



平成19年4月24日、東海環状自動車道※の全線ルートが決定しました。(三重、岐阜両県で都市計画決定告示)

私たちの地域を通る養老IC(仮称)～北勢IC(仮称) 約18km区間(うち三重県内約8.9km)は、今年度、区間の測量や地質調査等の現地調査をはじめ、開通に向けて事業が進められます。みなさんのご協力をお願いします。

※東海環状自動車道：名古屋市の周辺30～40Km圏に位置する愛知・岐阜・三重3県の豊田・瀬戸・土岐・関・岐阜・大垣・四日市等の諸都市を環状に連絡し、第二東名・第二名神高速道路、東名・名神高速道路や中央自動車道・東海北陸自動車道等と広域的なネットワークを形成する延長約160Kmの高規格幹線道路です。



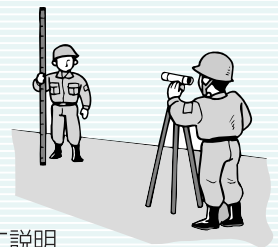
道路が整備されると

私たちの生活(病院・買い物・通勤など)が便利になったり、地域の活性化につながったり、環境にやさしくなったりします。

- いなべ市～四日市市がおおむね10分、いなべ市～大垣市がおおむね30分移動時間が短縮できます。
- 東海環状内側の渋滞ポイントの半分が解消・緩和でき、CO2排出量の削減が期待されます。
- 岐阜、西濃、北勢地域と四日市港、中部国際空港(セントレア)が直結し、企業の進出が見込まれます。

今後の予定は

- ①事業説明会……………測量や地質調査などの立入説明会(平成19年予定)
- ↓
- ②測量・地質調査等……………測量や地質調査(平成19年予定)
- ↓
- ③道路設計……………現地や説明会で得た資料をもとに道路を設計
- ↓
- ④設計説明……………道路に必要な幅、側道、横断道路、水路などについて地元関係者の方に説明
- ↓
- ⑤用地調査・用地取得……………用地幅杭設置、用地測量、物件調査を実施し、用地取得の交渉
- ↓
- ⑥詳細設計……………工事を行うための設計
- ↓
- ⑦工事着工説明会……………工事着工前に、工事内容や期間、工事車両の経路などを説明
- ↓
- ⑧工事……………工事を実施
- ↓
- ⑨開通



問 事業担当 中部地方整備局 北勢国道事務所 調査設計課 T 059-363-5517
市役所窓口 藤原庁舎 管理課 T 46-6311 F 46-6318